



一般社団法人 ARO 協議会
第7回 生物統計セミナー in TOKYO
— 効率的な臨床試験デザイン —

日時 : 2020年1月25日(土) 14:00 - 17:00

会場 : コンファレンススクエア エムプラス 10F 「ミドル1+2」

〒100-0005 千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル(電話 03-3282-7777)

<http://www.marunouchi-hc.jp/emplus/access.html>

統計学の専門家ではない方を対象に、アダプティブデザインの方法やがん領域における効率的な臨床試験デザインについて解説することを目的として本セミナーを開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

司会 : 京都府立医科大学 大学院医学研究科 生物統計学

教授 手良向 聡

14:00 - 15:20

1. 臨床試験におけるアダプティブデザイン : 代表的方法の解説

筑波大学 医学医療系 生物統計学

准教授 丸尾 和司

「臨床試験のためのアダプティブデザイン (朝倉書店)」から、概要、規制上の視点、群逐次法、アダプティブサンプルサイズ調整、アダプティブシームレス (2段階) デザインについて、統計家以外の人に分かりやすく解説する。

15:30 - 17:00

2. がん早期相試験におけるアダプティブデザインの理論と実践

東京大学 大学院医学系研究科 生物統計情報学講座

特任准教授 平川 晃弘

がん領域の第I相試験デザインとして連続再評価法 (CRM)、第II相試験デザインとして、ベイズ流アダプティブデザインについて解説する。また、プレジジョン・メディシンの確立に向けて注目されているバスケット型臨床試験のデザインの現状と課題についても紹介する。

主催 : 一般社団法人 ARO 協議会